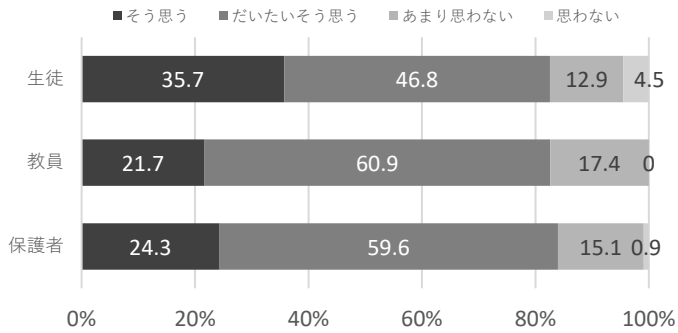


令和5年度 教育に関するアンケート「よりよい学校づくりを目指して」集計結果

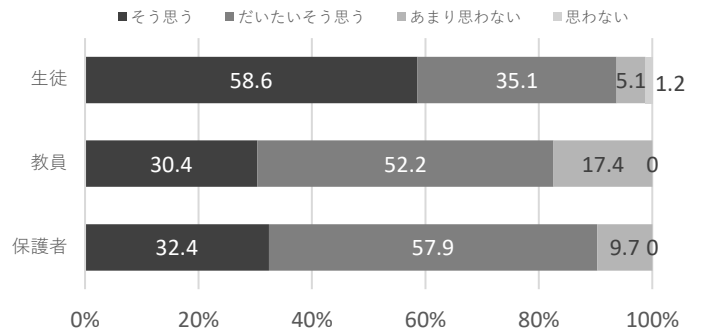
(回答数 生徒…333名 教員…23名 保護者…222名)

【学習指導について】

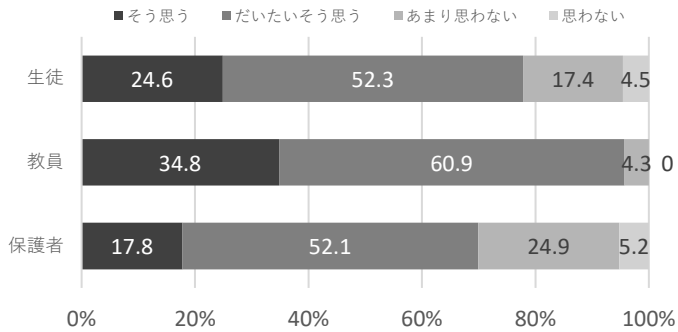
学校では、電子黒板やタブレット端末などのICT機器を活用して、楽しく分かりやすい授業が行われている。



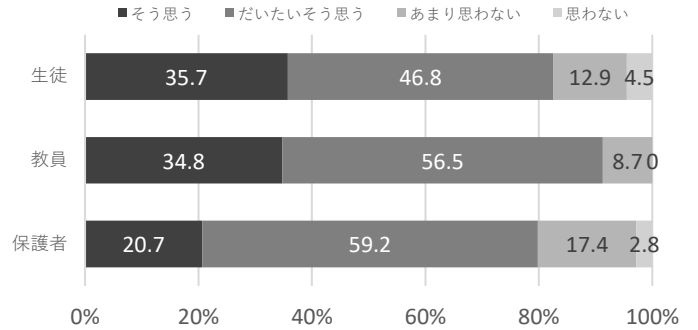
学校では、考えたり話し合ったりする場面が授業に位置付けられている。



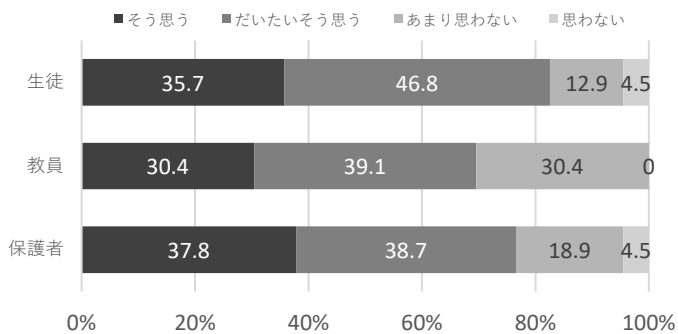
学校では、何のために学習するのかを意識させた授業が行われている。



学校では、新しい評価の観点に基づいた適正な学習評価が行われている。



生徒は、タブレット端末を、授業、家庭学習、学校との連絡などで活用している。

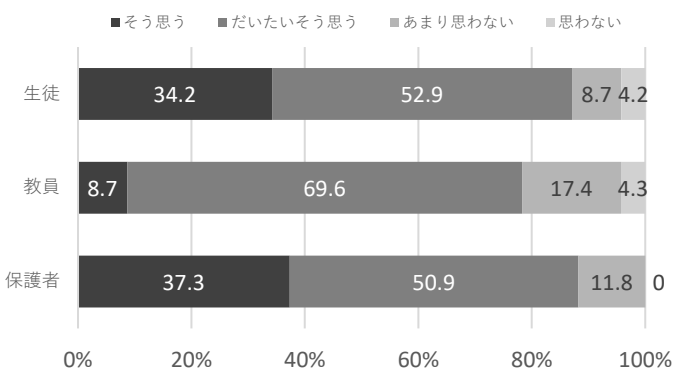


学習指導については、分かりやすい授業考えたり話し合ったりする授業、新しい概ね学習評価の項目で、肯定的な評価を得ることができました。

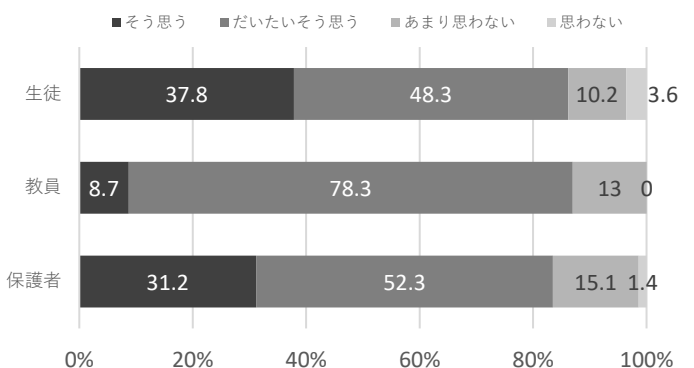
一方で、「何のために学習しているか」という学習の意義やタブレットの活用については、生徒、教員、保護者の認識の差が大きいことから、双方向の関係を一層重視した改善が必要です。

【人権教育について】

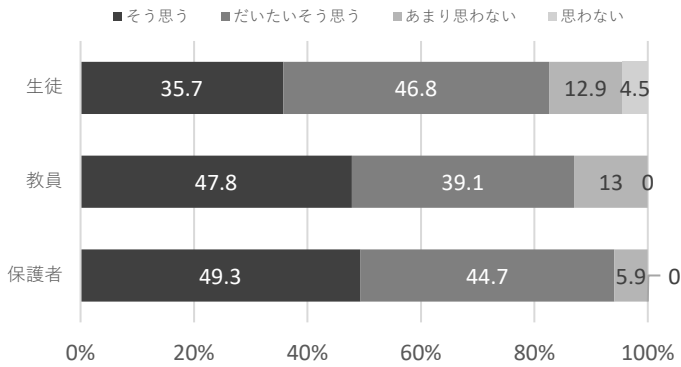
生徒は、様々な場面で「思いやりの心」をもち、みんなの人権を尊重する行動を取っている。



生徒は道徳での学びと「自他ともに大切にしたい思いやりの心」をつなげながら授業を受けている。



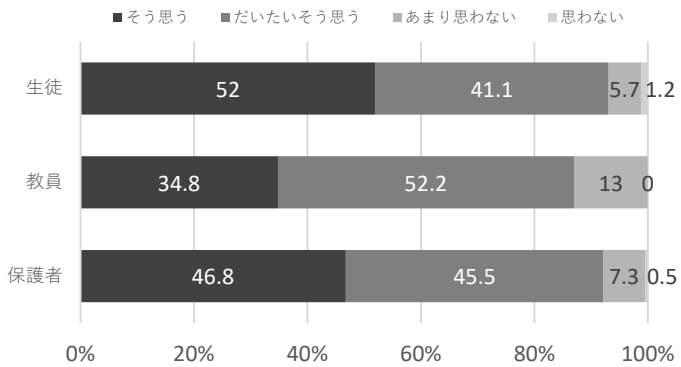
学校は、教室の掲示物や環境美化、清掃活動をきちんと行っている。



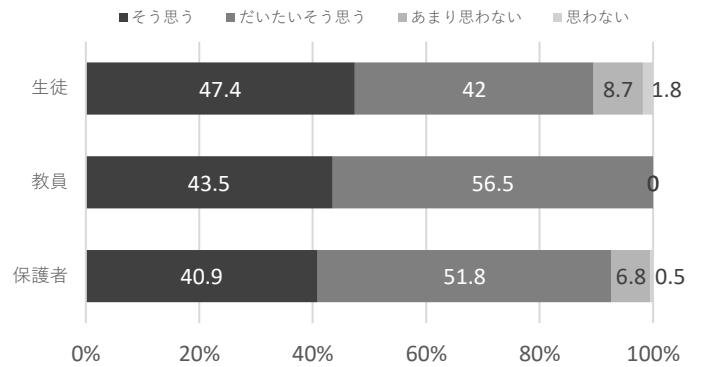
人権教育について、今年度は、人権尊重教育推進校としての発表を行いました。多様性を認め合う話し合い活動の工夫を授業展開に取り入れ、肯定的な評価を得ることができました。今後も学校教育全体を通して、計画的に人権教育を推進し互いの人格を尊重することで、思いやりと規範意識を育んでいきます。

【生活指導について】

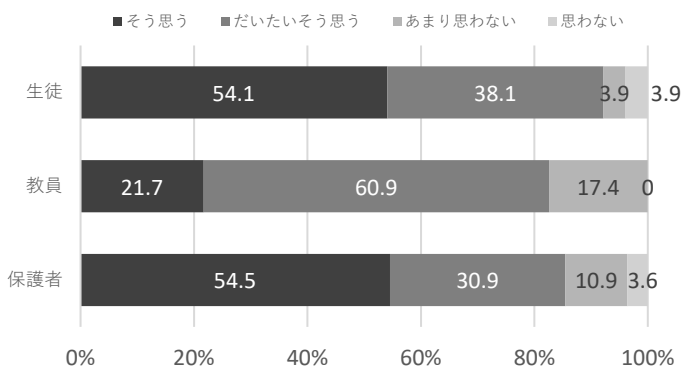
生徒は、挨拶・時間を守る等の基本的な生活習慣を身に付けるための指導を受けている。



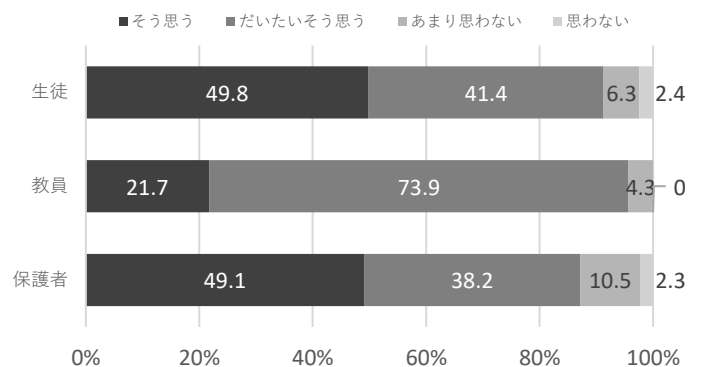
生徒は、感染やけがの防止をはじめ、健康や安全について配慮しながら生活するよう指導を受けている。



生徒は、部活動をはじめ、生徒会活動（あるいは委員会活動や係活動）に一生懸命取り組んでいる。



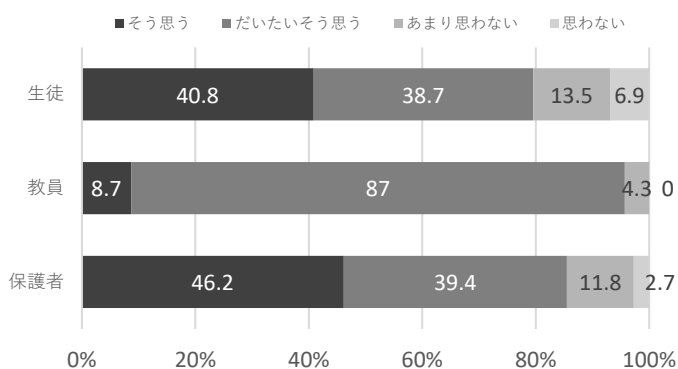
生徒は、運動会や学年の行事、学級の人と協力しながら、主体的に取り組んでいる。



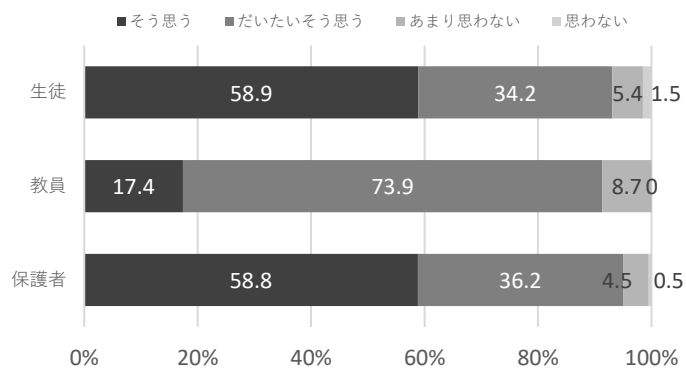
生活指導については、生徒一人一人が落ち着いて学校生活を送り、肯定的評価を得ることができました。生活のきまりを見直し、場面に応じて生徒と教員が双方向でやりとりをすることで、よりよい学校生活を送れるよう生徒自身が考えていく機会としています。また、今年度は、声かけなどを行う際に、相手に「共感・感謝・敬意」の気持ち伝えることを大切にしています。特に、相手を受容する第一歩として、「挨拶は先手必勝」ということを、朝礼や学校だよりなどを通じて生徒に繰り返し伝えています。

【教育相談について】

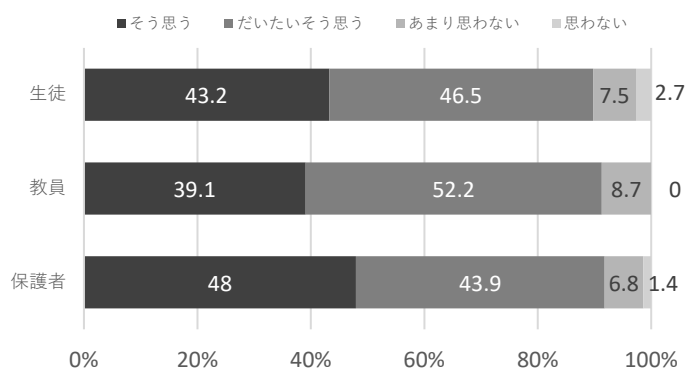
生徒は、学校に行くことを楽しいと感じている。



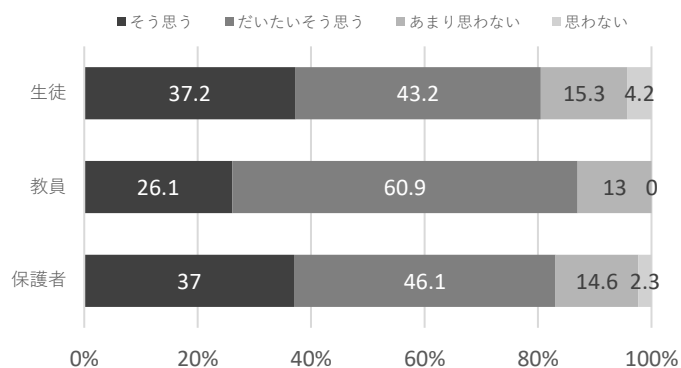
保護者は、生徒を安心して登校させている。



教職員は、生徒たちに対して親身になって接している。



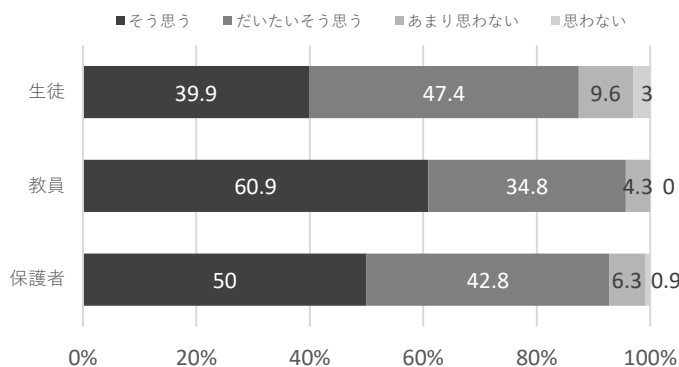
学校は、生徒たちや保護者が困ったときに安心して相談できる場所となっている。



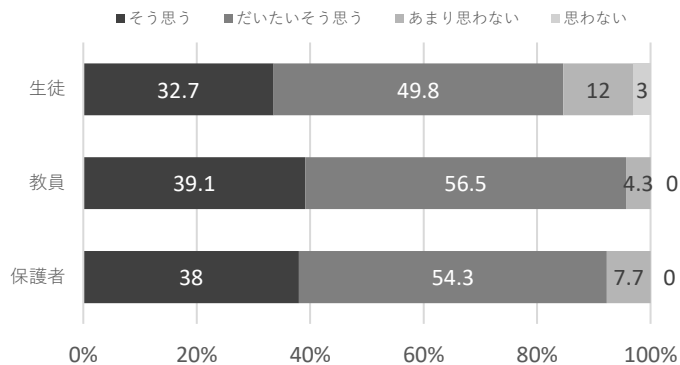
教育相談については、安心して登校できる、教職員は親身になって接していることで肯定的評価を得ることができました。一方で、「学校に行くことを楽しんでいる」「学校は、困ったときに安心して相談できる場所となっている」という問いに対しても、約2割の生徒が否定的な回答をしています。学校は約2割の生徒が不安を感じていることを前提に、多様性に応じた関係性を重視することが必要あります。

【学校運営について】

学校は、学校だよりや学年だより・ホームページなどで経営方針や教育活動を分かりやすく伝えている。



学校は、PTAや保護者との連携を大切にしながら、教育活動を進めている。



学校運営については、学校からの情報発信、保護者等との連携の項目とも、肯定的な評価を得ることができました。今後も、様々な場面を活用して学校からの情報発信を継続的に行い、情報発信に基づく、双方向の関係性の構築を一層重視していきます。学校運営に関するご質問がありましたら、各学年、副校長など、場面応じてご相談ください。